



男の料理教室を開催!

8月22日(水)男の料理教室は講師先生は菅原屋「佐々木利浩」先生にお願いし、会員11名が参加して開催を致しました。イカはまるごと余すところなく使い、刺身・天ぷら・足をポイルして生姜あえ・腑は塩でべたり、焼いたり致しました。カツオは、先生がさばき方を説明しながらさばきました。天ぷらは、衣が付きやすいように粉を塗しておき、衣をつけ(170~180℃)で美味しく揚げる事が出来ました。材料費500円で出来あがった料理はお店では2,000円以上もするような定食を食べることが出来ました。

メニュー

- かつおの刺身
- イカの刺身
- わかめの酢もの
- 天ぷら
- ほうれんそうのかきたま汁
- ごはん



文化財保存会「秋の文化財探訪」を開催!

8月27日(月) 会員43名の参加で、平成24年度浅水文化財保存会「秋の文化財探訪」を開催いたしました。初めに、松尾芭蕉が『奥の細道』で“閑さや 岩にしみ入る 蟬の声”という俳句を詠んだことで有名な山寺へ参りました。山寺とは愛称で、「宝珠山立石寺」が正式名称となっています。ブナ材の建造物としては日本最古、また、国の重要文化財にも指定されている山寺立石寺の本堂“根本中堂”にて参拝をし、その後は、登山口から1,015段ある石段を登り大仏殿のある奥の院へと進みました。昼食の後は芭蕉に関する文書や映像などを鑑賞することができる山寺芭蕉記念館の見学をしてまいりました。昼食会場では、浅水の文化財を地域の人へ伝え続けよう!として、登米市より『協働のまちづくり交付金を50万円』を頂き、次の事業を行う説明をして文化財保存会の方々としての事業内容について、会員の方々からも協力をいただくようお願いし終了しました。【参考】協働のまちづくり事業のポイント!

- 中田町教育委員会で設置した標柱4本の文字が消えかかっていることから、建て替え。
- 浅水の文化財を地域の人へ伝えるために冊子を作成し全戸へ配布します。
(マップでどこに有るか見える様にする) 登米市で認定の文化財以外に、浅水文化財保存会として、冊子へ載せるものを探索し決定したものを載せる。
- コミュニティまつりで『浅水の文化財パネル展』を開催して地域の方々に周知して頂く。



浅水ソフトテニス大会を開催!

第29回 浅水地区ソフトテニス大会は3日間計画しましたが9月5日のみ開催し、前後が雨により1日の開催で終了いたしました。今年連続真夏日の更新と連日雨の降らない日でしたが、テニス大会の開催時間となると雨が降りました。そうした中95名が参加して、開会式と次の試合を行いました。(浅部 0-5 小島 長谷 2-3 新小路 新田 0-5 沼畑) 皆さん、和気藹々で試合をしていました。



女性講座を開催!

9月6日 女性講座は18名が参加して開催いたしました。今回は講師先生に宮城県原子力安全対策課 放射性物質汚染対策班技師 波岡右樹先生にお願いして、『豆知識講座』で、“放射線・放射能について”を学習しました。昨年の3・11の震災発生時から毎日のように騒がれている話題ではありますが、今回は①放射線・放射能とは何か、②福島第一原発事故の影響について、③県の取り組みについて、の3点についてお話をいただきました。放射性物質によっては、数日間で半減してしまうもの、数年～数十年経過してから半減するものがあるそうです。よく耳にする放射性ヨウ素は、チェリノブイルの事故で甲状腺がん等の健康被害が発生しましたが、8日間程度で半減すると言われており、現在は環境中にほとんど残っていないそうです。その他、2種類の測定機器を実際に見せていただきました。



★夏まつりの時、帽子(女性物)黒と白が届いております、お心あたりの方はふれあいセンターへ連絡下さい

これからの主な事業・行事

9月

- 8日(土) こども教室
- 12日(水) 自主防災会議
- 13日(木) 子育て教室
- 19日(水) 男の料理教室
- 23日(日) 奉仕作業(川面区)



10月

- 7日(日) コミュニティ移動研修(舟場区)
- 11日(木) 子育て教室
- 13日(土) 子ども教室/さつまいも収穫祭
- 17日(水) 男の料理教室
- 18日(木) 女性講座
- 21日(日) 親子ふれあい教室

